

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
5 年 生  3 学 期 ( 家 庭 科 )	C 消費生活・環境 (1) 物や金銭の使い方 と買物	知識・技能	ア (ア) 買物の仕組みや消費者の役割がわかり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解している。 (イ) 身近な物の選び方、買い方を理解するとともに、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。	行動観察 ノート 発言 テスト	同じ品目の買い方について、複数の商品を示し、どの商品をかうべきか、その理由はなぜかを話し合わせる。 買い物の仕方について学び、班で買い物ゲームを行う。
		思考・判断・表現	イ購入に必要な情報を活用し、身近な物の選び方、買い方を考え、工夫することについての問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
		主体的に学習に取り組む態度	者や金銭の使い方と買物について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。		
	B 衣食住の生活 ○衣生活 (4) 衣服の着用と手入れ	知識・技能	ア (ア) 衣服の主な動きがわかり、季節や状況に応じた日常着の快適な着方について理解している。	行動観察 ノート 発言 テスト	冬の服装について特徴を捉え、工夫を話し合う。
		思考・判断・表現	イ日常着の快適な着方や手入れの仕方を考え、工夫する。 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、よりよい生活を考え計画を立てて実践できる。		
		主体的に学習に取り組む態度	衣服の着用と手入れについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。		
	B 衣食住の生活 ○住生活 (6) 快適な住まい方	知識・技能	ア (ア) 住まいの主な動きがわかり、季節の変化に合わせた生活の大切さや住まい方について理解している。	行動観察 ノート 発言 テスト	冬の気候について、温度計・湿度計・照度計を用いて調べ、冬のくらしの工夫を考察する。交流する。
		思考・判断・表現	イ季節に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方を考え、適切な住まい方を工夫することについての問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
		主体的に学習に取り組む態度	快適な住まい方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。		
	B 衣食住の生活 ○食生活 (2) 調理の基礎	知識・技能	ア (ア) 調理に必要な材料の分量や手順がわかり、調理計画について理解している。 (イ) 調理に必要な用具や食器の安全で衛生的な取り扱い及び加熱用調理器具の安全な取り扱いについて理解するとともに、適切にできる。 (ウ) 材料に応じた洗いや、調理に適した切り方、味のつけ方、盛り付け、配膳及び後片付けを理解するとともに、適切にできる。 (エ) 材料に適したゆで方、いため方を理解するとともに、適切にできる。	行動観察 ノート 発言 テスト	学んだ調理の基礎を用い、「たのしく」食べるために実習をする。 みたらし団子 ※感染症拡大の状況により実施を延期または実施方法を変更する場合もある。
		思考・判断・表現	イおいしく食べるために調理計画を考え、調理の仕方を工夫することについての問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
		主体的に学習に取り組む態度	調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。		

時期	学習内容 単元・領域名	観点	単元の評価規準	評価方法	学習活動
6 年 生  3 学 期 ( 家 庭 科 )	A 家族・家庭生活 (3) 家族や地域の人々 との関わり	知識・技能	ア(イ) 家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることがわかり、地域の人々との協力が大切であることを理解している。	行動観察 ノート 発言 テスト	よりよい生活にしていくために自分が家 族・地域の中で出来ることを考え、交流 する。
		思考・判断・表現	イ家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考え、工夫することについての問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
		主体的に学習に取り組む態度	家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。		
	B 衣食住の生活 ○衣生活 (5) 生活を豊かにする ための布を用いた製作	知識・技能	ア(ア) 製作に必要な材料や手順がわかり、製作について理解している。 (イ) 手縫いやミシン縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解するとともに、適切にできる。	行動観察 ノート 発言 テスト	小物作り
		思考・判断・表現	イ生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫することについての問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
		主体的に学習に取り組む態度	生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。		